

かしわ もり 柏葉の杜



学校だより NO. 18
平成30年7月11日
八頭町立八東小学校
電話71-0108 FAX71-0107

出張出前授業盛りだくさん

5年 ユニバーサルデザインの授業



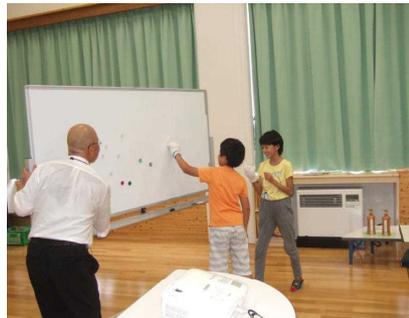
先日、5年生はユニバーサルデザインについて学習を行いました。私たちの身の回りには、だれもが使いやすい構造になっているとは限りません。

例えば、左手でホッチキスを使って紙をとめてみました。普通のホッチキスを使うと、力がとても必要でしたが、ユニバーサルデザイン仕様のものを使うと、左手でも容易にホッチキスを使うことができました。

また、軍手を三重にして、ボードについている磁石を取ることに挑戦しました。軍手をしていると磁石をつかむことができませんでしたが、ユニバーサルデザイン仕様になっているものを使うと容易に磁石をつかむことができました。

身の回りには、だれもが安心して生活できるようにと、いろいろ工夫されてきていることが多くなっています。

子供たちは、よりよい暮らしの実現のために、自分たちには何ができるのか、考えるきっかけになったようです。



6年 ジビエの学習



先日、6年生はジビエについて学習しました。皆さんもご存じの通り、八頭郡では至る所でイノシシやシカなどによる、鳥獣被害に遭っています。以前であれば、森で生活していた動物たちですが、森深くまで植林をしたり、気候の変動等が影響したりして自然の森の中に実をつける木が減ってきました。その影響もあり、人里に出て田畑の農作物を食い荒らしているのが現状です。イノシシ等に、マイナスイメージを持っている方も多くおられることでしょう。

しかし、八頭町では、この森のタンパク源を地域の活性化の一つとして有効に活用しているところもあります。

子供たちに、地域の取り組みを知ってもらうことを

通して、ふるさと八頭を愛し、八頭に生きる子供たちに育って欲しいと願っています。





4年社会見学

先日、4年生は鳥取にある「東部消防局」「鳥取県警本部」「秋里下水終末処理場」の見学を行いました。

「東部消防局」では、45mも伸びるはしご車やポンプ車・レスキュー車など説明を交えながら見せてもらいました。また、子供たちは、消防士の方が、重い消防服をあっという間に着られることにもびっくりしていました。

「県警本部」では、1日に110番が100回以上あることや、渋滞に応じて信号器を操作していること、普段から事故防止のためにパトロールをしていることなど、いろいろと教わりま

した。警察には、自分たちの安心・安全を守るための仕組みがたくさんあることが分かったようです。

「秋里下水終末処理場」では、洗濯や食器洗い、風呂の水など使い終わった水がどのように処理されて、きれいな水になっていくのかを見せてもらいました。自分たちの住んでいる八東地域から直接、下水が行くわけではありませんが、いろいろと教えて頂きました。子供たちは、水をきれいにするためには、6つもの処理過程を経ていることに驚いていたようです。きれいになった水は、海へと注がれます。ちなみに八東地域では、「安部中央」「下徳丸」「日下部」「日田」「用呂」「八東中央」の6カ所の下水処理場があるということを知りました。子供たちは、身近な地域にも同じように施設があることに親しみを持っていたようです。

自分たちの暮らしを守っているとところ3カ所を見学させて頂きました。多くの人々の仕事と支えによって自分たちの生活が成り立っていることに気づいたようです。



今後は、社会の一員として自分には何ができるのか、しっかりと考え、実践していくことが求められます

警察音楽隊

先日、八東社会福祉大会が八東体育文化センターで行われ、県警の「警察音楽隊」の演奏を聞きました。

子供たちの知っている「名探偵コナン」のテーマソングや鳥取県出身の岡野貞一の作曲した「春の小川」「おぼろ月夜」「赤とんぼ」、お年寄りに人気の坂本冬美の「また君に恋してる」「祝い酒」、そして先頃亡くなられた西城秀樹の「ヤングマン」などを演奏して頂きました。

子供たちの知っている曲もたくさんあり、大興奮でした。ヤングマンでは、お年寄りも子供たちも一つになり「YMCA」で盛り上がりました。楽しいひとときを過ごすことができました。

